



報要聞週

時局紛糾岐路に入る

政客議員等の蠢動

時局は愈紛糾し愈岐路に入る、其統一を國することは真に困難なり、吾人其後の舊國會恢復問題、黎元洪復位問題及聯省主義提倡並に中央行政委員會組織等に關し、項を分けて報道せざるべからず

舊國會恢復は、王家襄、吳景濂等

徹底のならばざる直派勢力の下に支那統一を國することは真に困難なり、吾人其後の舊國會恢復問題、黎元洪復位問題及聯省主義提倡並に中央行政委員會組織等に關し、項を分けて報道せざるべからず

せざるに非ず、西南と徹底的に和解しを得るや之を懸念せりと云ひ、或は湖北人は黎の出任は形勢を見て決定すべし早まらぬ勿れと云へり云ひ、何れを真相と定むるが定かれないけれども、黎の出任の容易ならざることは皆人の知る所なりと云ひ、黎が三條件を提出するに至りしと報せたり、一、黎の出張を思はせむべし、二、條件と交通總長高思洪に對する黎の出張條件なりと傳ふ、曰く

(一)裁兵は二月内に實行す

(二)廢督は三月内に實行す

(三)財政は公開す

此中一つ出来ざれば予は出ず、之が爲め高は五日の特別列事に於て閣議に報告せる後直ちに保定に赴き六日歸京したるの報五日の電報出でたり即ち在天津舊國會議員の數は總統に向つて二百三人と稱し居れども其の實百六十八人なり議員數斯の如く少僅にして正式に開會の運びとなり得るや疑問なるに如て彼等舊議員等は王家襄派と吳景濂派との兩派に大分裂を起さざることを恐るる空気を醸成しつゝ、あり又最初の豫定に隨へば京津間の議員は王家襄の手に依りて纏め上海廣東方面の議員は吳景濂の手に據りて纏むる事となり居れり然るに人ありて王家襄は吳佩孚の間を離間中傷せる爲め王家襄は吳佩孚の信任を失ひ京津間の議員を纏むる仕事の遂に吳景濂の手に歸せりと王家襄の心中は頗る平かならざるものあり是なり

(四)

本月二日曹吳が公然黎元洪復位を請ふ旨通電を發するや、其翌日三日附を以て東部の重鎮たる、浙江盧永祥は黎復位反對の電を發するに至れり、即ち左の如し

元首は職を離れて天津に赴く惶惑に任ゆるなし大總統は内に對し決して少數の愛憎に因りて進退するを容さず又個人の便利の爲めに責任を啣すを許さず、約法代理攝行の規定はあれども之を政治の現状に考ふれば均しく未だ合はず由來中樞尤も破砕し既に副總統なく復た合法の國務院なし即ち約法第四十二條大總統選舉法第五條代理攝行の規定あるも自ら適用せず即ち僅に約法を假借せる命令を以て之を現内閣に付し内閣任意に之を國會に還へず當に國民に對するなきのみならず當に眞に兒戲に屬す何を以て友邦に見んや或國民考慮の一たり人あり法統恢復を以て言ふなし且黎元洪復位を求む余は反復思惟するも其解を得ず蓋し既に法統を主張す宜しと系統し法律見解あるを要す愛憎を以てすべからず

二三武人の議論は固より法律を變易するに足らず二三議員の通電は固より國會を代表するに足らず此理既に明かなれば約法の解釋適用は自ら聚訟の餘地なし約法の解釋は只故に因りて去る及び事を見る能はずの二語のみ決して辭職の條件を生せず遼國璋は舊國會選舉の合法副總統にして法に依りて代理せり本任期滿了を以て止まりとすべく毫も疑義なし大總統選舉法の規定は任期五年黎は代理期滿たり是黎の法定任期終了なり法律上の公民となれり早已に復位すべし強て之を行へば第一步に黎の代理を不法と認めざるべからず、試みに問へ此代理期内の行為を効ありしや否や想ふに國人は決して此一大亂案を爲して再び革命の種子を増益するを忍びざるべし斯の如くなれば黎の復位は偶々非法に陥る黎の徳望を以て若法に依つて選ばれざれば固より我等の願ふ所あり若此の時法を曲げて之を極せば之を天良に訴たへて實に忍びざる所あり

是國府考慮の二あり近者民智大いに開け昔日の比にあらず方寸稍偏私あれば肺腑早已に見へる民意僞造者は既に覆轍相尋ね權法自ら便する者亦屢々試みて止まらず、孫傳芳の通電は所謂一人の愛憎を以て取合し更張其道を以てせず前者既に失す後漸漸く紛々たり云々誠懲前必懲後の論なり願ふに曲直彰影なり收獲には先づ耕耘を問ふ若し陷穽を知りて故らに之を踏む衛國に於ては不仁なり自衛の心あらん不智なり敢て推拜斂手の心あらんや若に臨みし馬を、猶坦途あり若し深淵に陥らば驅追するも爰んだ及ばんや伏て祈る海内賢達は法に準じ情を平にし各忠讜を抒べよ悲憫の素懷に本づき救亡の大計を定むる多數をして一人に負はしむるも一人をして數人を負はしむる勿れ余等盡力の及ぶ所を視て以て國民自衛の天職を盡し決して四億萬人民其の國家を辱視するに忍びず、即ち國家少數人の孤注を賭せるを視るに忍びず謹んで血忱を盡して祈る、公鑑せよ

The Bank of Chosen. 朝鮮銀行上海支店. 資本金 七千萬圓. 儲積立金 貳千二百五十萬圓. 住友銀行. 上海九江路十號.

使書記官は外交團の委託を受け天津に赴き形勢を觀察し三日第一回報告をなせるが其内容は支那の時局に對して尙悲觀せるものにて支那は改造の機會あつて利用する能はざるは惜も亦五日附を以て黎の出席進退を語らざることを通電するに至り、其内容は即ち左の如し

先づ法統論に藉口するの非を云ひ今少數人の主張を以て増に通電を發し元首を推翻せるは軌を越へたる行動にして國家に危害を與ふる者なりと突き込み黎元洪は馮國璋の任期満了の口を塞ぐべしと云ふや而かも此際黎公を復位せしめんこと然るに徐世昌は由來事志と違ひ功を成す能はざれども其地位より云へば内は政令の出づる所に在り外は列國の認むる所なり若し數る議員の通電に云ふが如く纂竊とせば又僞大總統とせば四年以來の内政外交は根本的に翻するなり即ち國家の頌布官吏の任命條約の批准、何れも其效力を失する譯にして國家を如何にせんとするや公等は

若し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

對し事實進行し易からず、臨時約法第五十四條に依れば憲法は國會より制定すことあるも第一期國會成立し已に十年なり、第二期國會已に任滿つ、第三期國會尙未成立せしむるに於て、第二期國會は誰に屬するべき問題なり、六年の天

資本金五千萬圓
拂込済參千萬圓
上海廣東路九號

株式三菱銀行

支店 東京 丸之内 深川 日本橋
支店 大阪 中ノ島、船場 神戸
支店 京都 名古屋 倫敦 紐育

支店長 東京 丸之内
支店長 大阪 中ノ島
支店長 京都 名古屋
支店長 倫敦 紐育

營 業 目 録

石炭、紙、硝子、砂糖、セメント、雜穀肥料、油脂、金屬及機械類、其他一般雜貨

上海廣東路九號

三菱公司

支店長 東京 丸之内
支店長 大阪 中ノ島
支店長 京都 名古屋
支店長 倫敦 紐育

支店長 東京 丸之内
支店長 大阪 中ノ島
支店長 京都 名古屋
支店長 倫敦 紐育

支店 東京 丸之内
支店 大阪 中ノ島
支店 京都 名古屋
支店 倫敦 紐育

平等の眞諦(下)

蕭純錦

著作権保護コンテンツ

西本白川著 四六版 五百頁

平川清風著

菊版 八百七十頁

史的人物と國民性(三)

國恥と匹夫有責

▲書を断つて義を取ると云ふことは、文意を助くる爲めにせらるゝものであるが、支那上下の無恥の徒は聖賢傳の前後左右を考へて眞意を前まず、妄りに一句を断つて得手勝手、自家の立場を助くる爲めに之を用ひて居る、即ち此點は梁啓超等最初の新學者が備を作つたもので民國以來殊に甚だしく軍人民黨及新聞記者亦其通りである、此断書取義の弊に就いては、擧げて數ふべからずであるが、其中「國恥の文字と匹夫責あり」の句は最も著しく最も關係がある、恥に就ては孔子の所謂「已に行ふて恥あり」、恥を知るは勇に近して、意義間はすして明かであるが、國恥に至つては、孔子が哀公に答へた「物恥以て之を興すに足り、國恥以て之を興すに足らぬ、政を爲す體を先きにす、禮は其れ政の本かの句に觀て又明かである

▲明末清初の學者顧炎武は、最も能く民國時代を彷彿せる五代史の通鑑傳論に於て士大夫の無恥は國恥だ云つて居る、乃て五代時代に似た今日に於ける支那上下の國恥は、顧炎武の解釋と全く違つて居る、こが痛切に感ぜらる、顧は曰く「恥の人に於けるや大なり、機變の巧を爲す者は恥を用ゆる所なし、然る所以の者は人の不廉にして悖禮犯義に至る、其原は皆無恥より生ずる也、故に士大夫の無恥は是れ國恥と謂ふ」と乃て今日支那上下が無恥でありながら、國恥觀念を叫ぶことは、實は國恥を彌が上にも助長せしむる事である ▲ソレから「匹夫有責」は、同じく顧炎武の所言で、是れ又現在上下の使用する意味とは全く風馬牛である、即ち今日の通、新聞記者、必ず「天下興亡匹夫責あり」の句を弄するが、其れである、斷は其善日知錄中に國を亡す者あり、天下を亡す者あり、國を亡す者天下を亡すは幾んぞ辨ぜん、曰く易姓改、之を亡國と謂ふ、仁義を棄して賊を率てて人々食ましましめ人將に相食まんとする、之を天下を亡すと謂ふ、是れ故に天下を保つを知りて後其國を保つを知る、國を保つ者は其君其臣肉食者之を謀る、天下を保つ者は匹夫の股輿かりて責ありとある、顧の匹夫責あるは、禮義廉恥を天下の公器とし、天下の人格之を保つべく、之を保つに當つては衛國を亡ぼして此を亡したのではない、この意で、決して今日の所謂天下興亡は人々皆干政之を以て匹夫の責とすべしとの謂ではない、是に於て天下を亡すの責任なるものは、今日の支那上下に在りて評するのにも決して不當でない

中華皮革廠



營業各種製革、各種調製靴、各種皮貨、各種皮具、各種皮製品、各種皮製式。

目種業營

事務所、工場
上海曹家渡
電話西一〇〇番

販賣所
上海廣東路十九號
電話中三三七六番

中華匯業銀行

電話(支配人席中)一九四一
番號(一般營業部)中一九四六

爲替、預金、貸付其他一般銀行業務精々勉強可仕候付御立の程奉願上帳

▲資本金 壹千萬圓
▲本店 北京
▲上海支店 江西路南京路北入

爲替取組先
東京、大阪、橫濱、神戸、
門司、長崎、京城、奉天、
漢口、北京、天津、青島、
香港、新加坡、孟買、倫敦、
上海、福州、廈門、汕頭、
香港、新加坡、孟買、倫敦、
上海、福州、廈門、汕頭、



修改稅則委員會

支那の提案通過
三十日第四回談話會にて問題となり
條「新稅率決定の時、貨物市價は現
行關稅根據の物價を超越せるもの

會社

英商會之港務局

意見書提出
上海英國商業會議所は波浦局の港
務局改組問題に就き特別委員會を組
織して此事を討論し居れるが各委員

文苑

勢利人間博戲場、山河到處盡豺狼
片輪西落燈明滅、東望鄉關掛斷腸
萬草潛心尋道線、千秋鶴志顯幽光

八團體國是會議は四日第二次正式
會議を開きたるが催藩之は「日本は
居れるが同會は十三日總商會にて
開會し先づ五金類貨物の審査會を開

國是會第二次會議

日英の對支態度

華府會議の結果を保持し支那の内争
に干渉する勿らんことを勧告し並び
に歐米各支那に支那の内争は國民自

山贖路儲金消息

山東鐵道儲蓄會

儲金第二週目、山東鐵道買收費
貯金第二週目、山東鐵道買收費
貯金第二週目、山東鐵道買收費

澳門事件

各團體之疑議集會

澳門事件に就ては廣東政府は伍廷
芳の意見として一歩も譲歩せず、葡
人を仇視して人口質を興ふる勿れ

津漢陸上電線不通、七日午後二時
各外南洋行は上海電報局より天津、
漢口の兩處電線同時に中断し兩地の

Advertisement for E-KWA & CO. and 堀井膽寫堂 (Horiwaidan). Includes text about various goods like fertilizer, oil, and stationery, and contact information for branches in Tokyo, Hankou, and Beijing.

大茶碗	同	一圓八十錢
中茶碗	同	一圓五十錢
小茶碗	同	一圓三十錢
糖缸	大中小蓋付	一組 九十錢
糖缸	三箇一組	一組 九十錢
匣	大古花磁盆、盒	一打 五圓
匣	大古花磁盆、盒	三圓五十錢

因に黃桃皂は桃の形に造り黄色の彩色を施したるに於て大古花磁皂は主として藍色等を用ひて各種花模様彩色を施したる硬質の磁器を言ふ以前記の如く本館の取扱品大なるを有し且信用ある店に於ては商賣上引合はるる點ありと思考せらるる

刁博士は支那の英國留學生の白眉である、其の兄弟皆俊才である、又其の英文の著書も数多くあり、其の有名なものは「支那と他の邦國との間の條約上の關係に基く法律上の義務」支那の新憲法と國際關係「支那人の眼を以て觀たる倫敦」等である、英國のロンドン大學のエル、エル、デイリーの學位を有し、國際聯盟の支那代表の専門顧問だつたこと、北京の國立大學の國際法の講師だつたこと、北京の英文北京リヂャーの記者だつたこと、アウエーリクンと申す英文の書物を公けにしたこと、支那の賣行が頗る多いのである、チャイナ、アウエーリクン、チャイナは覺醒した」と云ふこと、換言すれば西歐の文明が支那に輸入されて以來の其の歐化せる各方面の有様、實狀を記し出したものであり、勿論其の觀察、其の所見の一切に同意的に公平に記述されて居る、比較的に公平に記述されて居る

支那に於ける輸入英國は一九一四年後其價約一倍を増加すは英國國貨爲替二後八片七五にして賠償金爲替海關銀五兩一匁五分なり、一九二〇年爲替六兩九片五に暴騰、而して賠償二匁一分の最高を示せり、戰前の變動如何は下表を觀て知るべきなり、一九一〇年以後大勢頗る堅實を蒙り、一九二一年の一九二九年間に於ける最高價は一九一七年の一九二九年二分に於ける最低價は一九一八年の

精糖評價格

六十一年間の統計

一八六四年	六・五五
一八六五年	六・五五
一八六六年	六・五五
一八六七年	六・五五
一八六八年	六・五五
一八六九年	六・五五
一八七〇年	六・五五
一八七一年	六・五五

新刊紹介

青年支那

刁博士は支那の英國留學生の白眉である、其の兄弟皆俊才である、又其の英文の著書も数多くあり、其の有名なものは「支那と他の邦國との間の條約上の關係に基く法律上の義務」支那の新憲法と國際關係「支那人の眼を以て觀たる倫敦」等である、英國のロンドン大學のエル、エル、デイリーの學位を有し、國際聯盟の支那代表の専門顧問だつたこと、北京の國立大學の國際法の講師だつたこと、北京の英文北京リヂャーの記者だつたこと、アウエーリクンと申す英文の書物を公けにしたこと、支那の賣行が頗る多いのである、チャイナ、アウエーリクン、チャイナは覺醒した」と云ふこと、換言すれば西歐の文明が支那に輸入されて以來の其の歐化せる各方面の有様、實狀を記し出したものであり、勿論其の觀察、其の所見の一切に同意的に公平に記述されて居る、比較的に公平に記述されて居る

一八七二年	六・六〇
一八七三年	六・六〇
一八七四年	六・六〇
一八七五年	六・六〇
一八七六年	六・六〇
一八七七年	六・六〇
一八七八年	六・六〇
一八七九年	六・六〇
一八八〇年	六・六〇
一八八一年	六・六〇
一八八二年	六・六〇
一八八三年	六・六〇
一八八四年	六・六〇
一八八五年	六・六〇

一八七九年	五・六〇
一八八〇年	五・六〇
一八八一年	五・六〇
一八八二年	五・六〇
一八八三年	五・六〇
一八八四年	五・六〇
一八八五年	五・六〇

一八八六年	五・六〇
一八八七年	五・六〇
一八八八年	五・六〇
一八八九年	五・六〇
一八九〇年	五・六〇
一八九一年	五・六〇
一八九二年	五・六〇
一八九三年	五・六〇
一八九四年	五・六〇
一八九五年	五・六〇
一八九六年	五・六〇
一八九七年	五・六〇
一八九八年	五・六〇
一八九九年	五・六〇
一九〇〇年	五・六〇
一九〇一年	五・六〇
一九〇二年	五・六〇
一九〇三年	五・六〇
一九〇四年	五・六〇
一九〇五年	五・六〇
一九〇六年	五・六〇
一九〇七年	五・六〇
一九〇八年	五・六〇
一九〇九年	五・六〇
一九一〇年	五・六〇
一九一一年	五・六〇
一九一二年	五・六〇
一九一三年	五・六〇
一九一四年	五・六〇
一九一五年	五・六〇
一九一六年	五・六〇
一九一七年	五・六〇
一九一八年	五・六〇
一九一九年	五・六〇
一九二〇年	五・六〇
一九二一年	五・六〇
一九二二年	五・六〇

宜昌重慶航路

宜昌重慶の航路は六週前より再開し目下一般通商社は兩市間を往復するもの石油會社は屬船を除き往復汽船の多きに達せり、斯く多數の船舶あるを以て勢ひ運賃の競争あり、運賃の勢ひなるものは綿糸に於て從來一ペール三十兩乃至三十五兩の運賃なりしが今日に於ては僅々四兩の始に於てすら支那人の上等船客賃は九十弗、中等六十弗、三等三十弗なりしが今日に於ては順次に三十弗二十弗、十弗に低減せり船舶營業が

營業種目

肥料、雜穀、羊毛、羊皮、豚毛、牛骨、油脂、タイヤ類、護謨製品、毛糸、晒粉、酸類、セロルイド板、珪那製品、縫縫、電氣器具其他

兒玉貿易商行

上海英租界涇涇路八號 電話一八〇三番

支店 東京日本橋區通町參番地 鹿兒島市洲崎町參番地 漢口英租界楊子街廿一號 內外護謨合資會社楊子江一帶 南海晒粉株式會社(福印) 販賣店

營業種目

一般電氣ニ關スル工事ノ設計及請負 監督 一般電氣及工業ノ經營並ニ之ニ對スル資金ノ直接又ハ間接ノ供給及融通 一般工業用機械材料及原料ノ賣買並ニ仲介及代理 一般土木建築ノ設計及請負監督 以上各號ニ附帶スル一切ノ業務 一般商品ノ賣買並ニ其仲介及代理

一二期節中に利益を擧げ得るが如き時代は既に過去のこゝに於て漸次運賃等の低落に伴ひ支那の奥地生活を安價ならしむる好結果を生ずることとなりつゝあるものゝ如し

●共同租界内存米高 嘉穀堂米商會が四日共同租界工部局に報告したる所によれば本年五月英租界各米店の存米額は二萬九千七百五十五斗、米租界四萬〇八百三十七斗合計六萬八千七百七十五斗なり

●日商の棉布手放 上海に於ける棉布市場端午節趨佳良にて花色、白貨は均しく騰貴の傾向ありしが七日午後突然日本親洋行は特許手放しに出でたる爲め親洋行白貨布一疋に付き二分半より五分方花色貨一、二錢方下落したり

●浙江瀾の收獲 滬杭甬線は瀾の輸送を開始して二週間になれるが上海へ來りしものは萬餘包に及び瀾兩地は鮮繭は尙ほ送荷もたらず、紹興兩地は三割、諸暨は二割、嘉興は五割内外にして昨年比して七割強の收獲なり

●銅貨取締 江蘇當局 上海總商會等が輕質銅貨取締に就き江蘇督軍、省長に請願する所ありたるに對し督軍省長より銅材の輸入禁止に就きては政府より未だ何の回答無きも汽車汽船の銅貨運搬取締は直ちに實行する旨の回答ありたり

●有獎債券發行所組織 江蘇省議會議員等は財政廳長の江蘇省有獎債券發行に對し違法なりと反對し居たるが廳長は省庫空虚なる今日此債券發行は延引すべからずとて過日債券發行員は南市民國路に一家屋を借受け債券發行所となし發行準備をなし居れり

●米出品經費要求 一昨年米國絲綢展覽會、開會の時中國の同會に出品し各商家の經費は紐育領事館より立替へ今に支拂はれざるため領事館は之を外交部に訴へ再三催促せし

●同部は此事を上海絲綢公所に要求し送金方を督促したり

●開北水電廠商合辦 開北商業公會は開北水電廠の辦理善から市市政に妨げある爲め江蘇省長に對し同廠を商辦に收歸せんことを呈請せしが省長よりは近日同廠は水電根本計畫を立て並びに官商合辦の議を提出し目下省議會に附議中なりとの回答あり

●白米密輸說 支那米穀商人王顧兩人は松江方面にて白米を買入れ日本商人に白米一萬石を賣渡す契約をなしたるが其價格一石十五元(一切の雜費を含む)にて民船に吳淞に連ひ日本船にて大連青島等に輸出しつゝあり既に三千石餘を積出したり

●上海寧波間增船 上海寧波間航路を有する三汽船會社中最も大なるものは寧紹公司なるが同公司是英商大豐洋行に貸付け上海浦關間に就航し居たる汽船新寧船を取戻し上海寧波間航路に充つこととなれり

●金融

自六月二日上海の金融及外國爲替

●金銀

月末及端午節經過は共に支那金融漸次引緩み且一割強を呈ふ

●銀の移動の如し

●爲替

休日三日を缺きて市場概して活氣なく支那銀貨の賣買のみに買取引皆無銀數銀貨は滬港間航路の賣に漸發を續け當地爲替亦之に順應尙發向

金融市況

倫敦	三十九萬五千兩	銀塊	米國	同
紐約	三十九萬二千兩	同	倫敦	同
香港	七十八萬兩	同	天津	同
汕頭	六十八萬兩	同	南京	同
廣州	五十九萬兩	同	蘇州	同
漢口	二十九萬兩	同	杭州	同
無錫	同	同	蕪湖	同
揚州	同	同	浦口	同
鎮江	同	同	小錢	同
寧波	同	同	銀幣	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同	同	銀元	同
鎮江	同	同	銀元	同
寧波	同	同	銀元	同
上海	同	同	銀元	同
福州	同	同	銀元	同
廈門	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
倫敦	同	同	銀元	同
紐約	同	同	銀元	同
香港	同	同	銀元	同
汕頭	同	同	銀元	同
廣州	同	同	銀元	同
漢口	同	同	銀元	同
無錫	同	同	銀元	同
揚州	同			

